

共に学び磨き進まん

日々向上 ~昨日より今日 今日より明日~

横中は
愉快だ
宇都宮
UTSUNOMIYA

春季宇河地区大会が開催されました！

5月の連休明け、各運動部活動の春の大会が開催されました。昨年秋の新人大会以来の大きな大会で、冬場の練習の成果を発揮するとともに、今後の大会に向けて強みや課題を見つける大会です。この春季大会は、来年度からは夏の大会（総合体育大会）と合併しますので、今年度が最後の大会です。地区大会で好成績を収め、県大会にコマを進めたのは、団体ではソフトテニス部と男子バレーボール部、卓球部（男女）、個人では陸上競技部（4名）、剣道部（男女各1名）、卓球部（男女各1名）、バドミントン部（1名）です。ぜひ、県大会でも大暴れしてきてほしいです。



女子バスケ部の皆さん、行けずすみません。夏の大会は必ず行きますのでお許しを。

なお、水泳競技は大会が行われませんので、今後掲載予定です。少しでも多くの県大会出場権を獲得してほしいです。



「いじめゼロ集会」を行いました 6月1日（水）

本校では、絶対にあってはならない「いじめ」の撲滅に向けて、4月の初めての道徳の授業でこの問題について一人一人が考えています。また、ほぼ毎月アンケートを実施して、早期発見・早期対応に努めています。

その一環として、生徒会の生活安全委員会が中心となり、「いじめゼロ集会」を行いました。感染予防のため、放送による集会となりましたが、NHKの番組「いじめをノックアウトするために」を視聴しました。番組では「いじり」について取り上げ、「いじり」も「いじめ」と同じように相手の心を傷つけることになりかねないという内容で、ドキッとした生徒もいたかもしれません。

番組視聴後、生活安全委員長の菊地さんと生徒指導主事から話がありました。菊地さんは話の中で、「互いに相手のことを思い合い、この言葉はいじりになったり、相手を傷つけたりしないか考えて発言することで、いじりが減るのではないのでしょうか。」「皆さんの力で、横川中学校を明るくいじめのない学校にしていきたいと思います。」と全校生徒に訴えかけました。一人一人の意識で「いじめ」を根絶しましょう。



